

戦争と平和を考える特別旬間、各地の取り組み

1. <北茨城> 「戦争の実相を伝える 09平和展」

風船爆弾、 大津空襲、「震洋」 など市内4ヶ所で巡回展示

8月12日(水)～14日(金) 南中郷多目的集会場
8月15日(土)～17日(月) 磯原駅展示場 「りぷる」
8月19日(水)～21日(金) 北茨城市防災センター
8月28日(金)～30日(日) 大津町漁業資料館
主催：北茨城9条の会

2. <太田> 「戦争と平和を考えるパネル展」

沖縄戦 茨城県北の空襲など

8月12日(水)～16日(日)
太田市生涯学習センター チラシとポスター作成配付
主催：太田平和の会

3. <那珂> 「憲法9条を守り活かそう」 宣伝行動

7月19日～8月1日の14日間、終日市内宣伝。
主催：なか9条の会

4. <ひたちなか> 「8・9平和のつどい」

8月2日(日) 午後2時、ひたちなか文化会館
・ 「満蒙開拓団のおはなし」 (吉野年雄さん)
・ 「核兵器廃絶問題について」
・ 原爆展 満蒙開拓パネル展示
主催：母親大会連絡会

5. <花だいこん> 「イラク戦争と沖縄辺野古基地のたたかい」 写真展

6月22日～7月末まで城南病院・かたくり・ケアハウス・水戸共立診療所を巡回展示。
6/20 「平和を考えるパーティー」 沖縄辺野古基地問題報告(20人)
主催：茨城民医連(花だいこんも加盟)

6. <水戸> 「茨城の戦争展」

—特攻基地・シベリア抑留展—

8月7日(金)～9日(日)
茨城コープ菜の花福祉センター3階
8日(土) 午後2時から展示物の説明会
主催：水戸西平和の会

7. <友部> 「茨城の戦争展」

—原爆展 核兵器の恐ろしさ—

7月28日(火)～8月9日(日) 笠間市立図書館
主催：内原・友部平和の会

8. <小美玉> 「イラク戦争展」

8月3日(月)～17日(月) 小美玉市役所ロビー
主催：石岡平和の会

9. <土浦> その1. 「09年原爆と人間展」

—核兵器のない世界に向けて—

8月1日(日)～9日(日) 土浦市生涯学習センター
その2. 「靖国」上映 市民会館
8月15日(土) 土浦市民会館
主催：ニコエコデコ(ニコ・平和、エコ・環境)
後援：土浦市・教育委員会

10. <阿見> 「戦争と平和を考えるパネル展」

—15年戦争—

8月14日(金)～16日(日)
阿見町本郷ふれあいセンター
主催：阿見平和の会 後援：阿見町・教育委員会

11. <莚崎> 「戦争と平和を考える写真展」

—沖縄戦・原爆展—

8月2日(日)～8日(土) 莚崎中央公民館
主催：莚崎平和の会

12. <守谷> 「戦争と平和を考える原爆展」

8月13日(木)～14日 守谷市役所ロビー
主催：守谷平和の会 後援：守谷市

13. <取手> 「8・23平和のつどい」

—沖縄戦と広島・長崎原爆パネル展—
8月23日(日) 10時30分～20:00
取手福祉会館
・ 原水爆禁止世界大会参加者報告
・ 戦争体験談：従軍看護婦の見た病院船(守屋ミサさん)
・ すいとん、折り紙、読み聞かせ等のコーナー
・ その他、ビデオやDVD上映
・ 18時から平和のうたごえ喫茶
主催：09平和のつどい取手実行委員会

14. <下妻> 「沖縄戦・東京大空襲パネル展」

7月24日(金)～8月7日(金) 下妻市役所ロビー
主催：下妻市職員組合

15. <五霞> 「9・9平和のつどい」

9月9日9時9分に平和の鐘を、そして集いを！
於：善照寺
主催：ごか9条の会

16. その他、日立、石岡、八郷、鹿行、結城などで準備が取り組まれています。

昨年は10ヶ所でした。各平和委員会で話し合い、無理せず、できることから始めましょう。

平和かわら版

No.537
月3回発行
2009.7.15

平和新聞茨城版

発行：茨城県平和委員会

〒310-0912 水戸市見川5-127-281

Tel/Fax 029-251-2806

E-mail ibahei@amber.plala.or.jp



活動交流集会を 成功させよう!

いつもは、3月におこなってきましたが今年は8月の前に実施する事を大会方針で決めました。1年のスタート前に各平和委員会の取り組みや豊富を語り合いエネルギーの充電をしたいと思います。各平和委員会は複数参加を是非お願いします。昼食は用意します。

と き：8月1日(土) 午前10時～午後4時

ところ：県立青少年会館

交流内容：①核兵器廃絶・日米安保条約
②憲法問題・9条の会の運動、
③仲間づくりの3点を中心に各平和委員会の活動を話し合う。

日 程：

午前の部：イラク戦争のDVD鑑賞と討論

午後の部：3つのグループに分かれて交流会

講演と懇談会

第5回 シベリア抑留問題を学び考える 一日露戦争時の俘虜生活とシベリア抑留

参加費無料

講師 藻利 佳彦氏 (東京ロシア語学院主事・メド
ヴェーシ村日本人捕虜生活資料収集センター代表)

2009年8月23日(日) 13時30分～16時

水戸市国際国流センター 多目的ホール
水戸市備前町 電話 029-221-1800

主催 日本ユーラシア協会茨城県支部
お問い合わせ 0294-32-1932 古川

全国の仲間から学ぶ

日本平和委員会全国大会に参加して

6月13・14日、大阪の箕面市で開催された日本平和委員会第59回全国大会に茨城から3人が参加しました。水野さんは第1分散会の司会に、加藤さんは第6分散会の助言者に、伊達はお役目から解放され第2分散会で茨城の地域活動の報告をしました。茨城ではあまり知られていない取り組みを・幾つかの紹介します。

① 函館平和委員会では「函館市平和条例をつくる会」に積極的に参加し3年前から民主党・共産党・連合組合等と一緒に「港を戦争のために使わせない」という一点で共同を取り、核持ち込み艦船拒否の神戸方式を盛り込んだ「函館港湾条例」案を議会に提出したが僅差で否決されたが、これからも頑張っていきたい。

② 愛媛平和委員会。以前から四国地方にはレーダーにキャッチされないための超低空飛行が「オレンジルート」の名で米軍機の訓練がされています。航空管制を無視して有視界飛行をパイロットが行なう危険極まりない訓練で実際高知県早明浦ダムで墜落事故を起こしました。日米安保条約にもないものです。

昨年7月、米軍機MC130輸送機の特殊作戦機の超低空飛行を偶然1枚の写真におさめた方がおりました。現在の測量技術は1枚の写真から高度測定が可能で、260Mという結果が出て知事に強く要請したという貴重な報告でした。

③ 岩国平和委員会。昨年2月、米空母艦載機訓練受け入れ拒否で庁舎建設費35億円の補助金をカットされ井原市長は辞職し出直し市長選が行なわれました(茨城県平和委員会は15万円カンパを送りました)選挙は井原氏は惜敗しましたが「訓練受け入れ」で市長になった福田氏は35億円の

補助金をもらったが、県民世論の力は大きくて市長は「基地反対」の立場を取らざるを得ない状況になっている。

④ 山梨平和委員会。来年5月の核不拡散条約再検討会議に向けて署名活動を行なっている。運動を広げるために、核兵器廃絶をはじめ世界の人々によびかけた、1950年朝鮮戦争時の「原爆使用反対」のストックホルム署名を行なった当時のポスターと署名用紙を復刻して活用している。

その他、沖縄名護・横須賀の米軍基地反対闘争、秋田での全県26自治体のうち10自治体で「核密約公表と破棄を求める陳情」採択された運動等々ありますが紙面の都合で別の機会に譲ります。

⑤ 最近の日本平和委員会は「各自治体に平和委員会の旗を、地域での活動を活発に」と方針を打ち出しており、今年も8つの分散会の内3つが割り当てられた。しかし各県の報告を聞いていると非常に優れた活動が報告されているが一部の地域に限られている感は否めない。茨城のように県の方針を全体のものとして各平和委員会がそれぞれの地域で活動しているという県はなかった。それだけに茨城でさらに「地域からの平和発信」の運動を繰り広げていく必要を強く感じた全国大会であった。(伊達)

事務局便り
平和委員会、
マスコミの関心度
5月にはTBSが百里
基地を取材したいと、今
月始めには、韓国文化放
送(テレビ)から百里基
地に関して取材の申し入
れがあった。ともに県平
和委員会の事はインタ
ネットで調べたと言っ
た。マスコミの取材も
「平和の事なら平和委員
会へ」となってきたら
い。地域の活動の成果が
目に見えない形で現れて
いるようだ。(伊達)